

SHIRAOI

東高だより



白老東高だより 第109号
令和4年3月24日発行
発行/〒059-0903 白老郡白老町日の出町
白老東高等学校PTA広報委員会

2021年度

「令和3年度の

教育活動について」



校長 高野 隆 広

令和3年度も1年を終えますが、今年度も新型コロナウイルスへの対応の1年ではなかったかと思っています。

新型コロナウイルスの世界的蔓延によって、今まで見過ごされてきたグローバルな課題も明らかにされてきています。世界規模での、食料不足、半導体や製造部品等の不足、原油の高騰、コンテナ船による海洋流通、港やトラック輸送などの物流の停滞などの様々な問題も出てきています。

日本国内においても何度も緊急事態宣言の発動や入国制限などの規制を行うこととなり、それらに伴う経済や社会活動での様々な課題が発生しています。

高校においても、様々な教育活動で制限が設けられ、マスクを着用して、密を避け、感染を防止する活動を継続することとなり、部活動の高校連、高野連、高文連の大会の開催にも影響がありました。

本校でも、例年7月に山車を造りパレードを行っていた白東祭が、時期や内容を変更したり、スポーツフェス

ティバルも競技種目を変更して実施することとなりました。

また、2年生の見学旅行についても、当初、10月に実施を予定していましたが、感染拡大により、1月に時期を変更しました。しかし、更なる感染拡大により3月に変更したところ、それでも感染は収まらず、次年度に実施せざるを得ない状況となりました。

新型コロナウイルスもアルファ株、デルタ株、オミクロン株へと変異を続けており、今年度は、新しい技術で開発された、mRNAワクチンの2回の接種を終え、更に3回目のワクチン接種が始まっています。また、新たな治療薬の販売が始まっていますが、収束までしばらく時間がかかりそうです。

さて、話は変わりますが、今年度、キャリア教育優良学校として文部科学大臣表彰を受賞しました。今年度は、全国で192団体、全道では本校が表彰を受けました。表彰内容は、本校が平成19年から実施しているアイヌ文化体験学習と3学年に開設している「地域学」での取り組み、そして、今年度から研究指定を受けている「北海道CLASSプロジェクト」で、生徒が主体的に地域の教育資源を活用して学ぶ教育活動を評価していただきました。

新型コロナウイルスの感染状況により、落ち着いた教育活動が困難な状況であります。未来を見据え、しっかりと学習活動に取り組んで行きましょう。

第33回 卒業式

卒業生64名

去る3月1日(火)本校体育館にて卒業式が行われました。皆勤賞、精勤賞、成績優秀賞がそれぞれ授与されました。

【皆勤賞】

3年A組 小松 菜摘
野島 秋人
3年B組 牧野 あおい

【精勤賞】

3年A組 鈴木 菜月
山田 航平
小澤 心咲
前川 侑斗
3年B組 松山 雄大

【成績優秀賞】

3年A組 伊藤 朔也
佐々木 翔羽
福澤 美由姫
小澤 心咲
3年B組 牧野 あおい
渡部 穂果

祝 辞

北海道白老東高等学校PTA

会長 戸田 克利



PTAを代表いたしましたし、一言ご挨拶させていただきます。

みなさん、本日はご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様にはお子様が立派に成長され、今日の日を迎えられることを心よりお祝い申し上げます。そして、校長先生はじめ先生方におかれましては、生徒たちをここまで温かく時に厳しく導いてくださったこと、保護者を代表して心より感謝申し上げます。

さて、みなさんはこの白老東高校で3年間学ばれ、社会で活躍するために必要な知識や技術を身につけてこられました。高校では、保護者や周囲の大人が守ってくれた生活であり、それは時に不自由さを感じさせるものであったかもしれませんが、しかし、これからは自分の意志が尊重され、選択できる幅が広がる反面、責任もまた大きく

なります。若い皆さんがこれから生きていくうえで、様々な困難や悩みにつつまれることもあるでしょう。どんな困難に対しても、知恵を絞り行動を起こして乗り越えてほしいです。こういうと何もかも自分でやらなければならぬ、と、気が重くなってしまうかも知れませんが、人間は一人でやれることは限界があります。周囲の人に協力を求めることもまた、選択肢の一つです。今に至るまで、たくさんの人たちと関係を築いてきたはずですから、皆さんの成長を促し見守り続けてこられた保護者の方や、導いてくださった先生方、友情を築いてきた同級生や先輩後輩もそうでしょう。そういった方々に、健全な姿勢で頼ることも大人として求められてくるスキルです。

もちろん、周りの方が困っていたら自分の能力を最大限生かして、手をさしのべてください。私は皆さんが自分の選択に責任を持つような自立した大人へと、周囲の方々と良い関係をつくりつつ社会で活躍するような人たちらになってほしいと願っています。

最後になりますが、卒業生の皆さん一人一人が輝かしい未来へ羽ばたいて行くことを願い、またそうなる事を確信いたしました。私の挨拶といたします。ご卒業おめでとうございます。



卒業おめでとう!



後期生徒会執行部



- ・活動課題
失敗を恐れず何事にも挑戦していく。
- ・活動方針
新たなことにチャレンジし、活動の幅を広げていく。
- ・初志貫徹
スローガン

会	長	干 上 莉 加	2 B
副	会 長	牧 野 以 光	2 B
書	記	永 尾 芽 以	1 B
		櫻 井 凜 佳	2 A
		渡 邊 花 音	1 B
会	計	三 上 麻 里	1 A
		菅 田 響	1 B
風紀専門委員長		渡 辺 莉 央	2 B
体育専門委員長		佐 藤 将 斗	1 A
文化専門委員長		林 元 氣	2 A
保健専門委員長		黒 田 来 羽	2 A

一年間を通して

「二年A組の一年間」

一年A組 清水 梨穂

一年A組は、明るく、とにかく元気のいいクラスです。入学当初は授業中も騒がしく、注意を受けることが多い状態でしたが、今ではメリハリをつけて生活できるようになり、授業にも集中して取り組んでいると思います。

この一年間で大きな行事が三つありました。一つ目は仙台藩白老元陣屋資料館での探究学習です。グループ全員で協力して「陣屋」について調べ、ポスターにまとめ、最後は発表まで行いました。陣屋の歴史の奥深さや、敷地の構造などを知ることができ、とても良い機会になりました。

二つ目は、スポーツフェスティバルです。コロナの関係で、例年と異なったかたちで実施されましたが、クラス対抗の大縄跳びや球技種目でクラスの団結力を強くすることができました。

た。

三つ目は一番盛り上がった学校祭です。クラスパフォーマンスでは「パーフエクトヒューマン」、「ウマ娘」、「ワットイズラブ」、「えれくとりつく・えんじえう」という曲をダンスしましたが、放課後何度も練習し、無事に撮影を終えることができました。学校祭前日の飾り付けでは、光るライトや葉っぱを天井や床に装飾し、ジャングル風にしました。クラス展示の内容は「射的」でしたが、皆、楽しんでくれたと思います。結果も見事、一位を取ることができ、皆の頑張りが結果に現れたと思います。

最後に、この一年間、行事などを通して、目標に向かって努力することや、仲間と協力することの大切さを学びました。これらの事を生かし、二年生になってからも、たくさんの方に挑戦していきたいです。コロナの感染予防で窮屈なことやつらい事もあるかもしれませんが、みんなで乗り越えていきたいと思っています。



「二年を振り返って」

一年B組 石本 哲大

私はこの一年を振り返ると変わったと思うことが二つあります。

一つ目はクラスの雰囲気です。入学当初は知っていない人としが話していかない印象でしたが、日を重ねる毎に打ち解けることが出来、今ではとても賑やかで良い雰囲気だと思っています。打ち解けることができた大きなきっかけは学校祭です。新typeコロナウイルスの影響で様々な活動が制限され、クラスの団結力を高める機会が少なかったのですが、やっと皆で一つのものを達成する喜びを感じることが出来ました。パフォーマンス発表もクラス展示も数人だけが頑張っても完成しないようなものでした。意見が食い違うこともありましたが、全員が協力したことで完成させることが出来ました。

二つ目は私自身が変わることができたと思います。高校での新たな環境と友達から「積極性」と「友達の方」を学びました。私は消極的な性格で自分から行動

を起こすことがあまりありませんでしたが、行動することの意味があると学び、何に対しても挑戦してみるようになりました。また、「友達」とはお互いに言いたいことを言えるような信頼できる仲の人が友達だと思いうようになりました。言いたいことも言えず、相手の顔色をうかがいながら接する関係は本当に友達なのかと思ってしまいます。友達ならば相手のためにも言いたいことを言っておあげた方がいいと思います。逆に言われたときに真摯に受け止められる関係が大事だと思います。

振り返るとこの一年は今までで一番早かったように感じます。環境が変わり、学ぶことも多くとても大事な一年だと思いました。そして何より自分を変えることは勇気が必要ですが大切だと気づくことも出来ました。自分が変わることが出来たのは友達のおかげであるので、出会えて本当に良かったと思います。

インターンシップを終えて

二年A組 五十嵐妃花

幼稚園の先生がどのような仕事をしているか、だいたいは想像していたけれど、実際に体験させてもらって仕事の大変さとやりがいを感じることができました。子供はいつどこで何をするか全然予測がつかないもので、先生方はどんな時でもしつかりと周りを見ていて、けんかを止めたり危険から守っていてすごいなと思いました。

インターンシップ中に子供たちとおままごとや鬼ごっこなどをして遊んでいたときに子供たちが楽しそうに笑っていて、やりがいを感じることができました。けれど、常に大きな声で笑顔を保ち歩き回ったりして子供たちと対面していると疲れも感じました。幼稚園の先生は体力も必要であるとわかりました。

今回のインターンシップで仕事と大変さとやりがいを実際に感じることでできた良かったです。

【実習先 苦小牧青空幼稚園】

二年A組 石川 天音

インターンシップでネットトヨタに行きました。初日は塗装と板金に分かれて塗装はドアに傷が付いてへこんだ部分にやすりをかけ、その

の上にパテを塗る作業をしました。パテを塗るのも難しかったけれど、やすりをかける作業も力加減などで仕上がりが変わってくるので難しかったです。パテは硬化剤と白いものを混ぜる最初の作業から難航しましたが、塗装は田中さんと渡辺さんの助言もあり、割と上出来でした。見ていると簡単そうでも、いざ自分でやってみると思いの外難しかったです。パテの後の塗装作業もやってみてかかったと思います。

二日目は板金を見学しました。板金は溶接など危険な作業も多くて見学が多めだったけれど、村上さんと林さんの作業を間近で見ると当に繊細な作業が多くてすごいと思いました。村上さんのパテ塗りがとても手早く板金の人もパテ塗りもできて、ボデーショップにいる全員がオールラウンダーなんだなと思いました。

【実習先 ネットトヨタ 苦小牧】

二年B組 上野 真優

インターンシップ実習をする前は、少し面倒くさいな、と思っていた。自分には人見知りしがちだからちゃんと話せるかどうか不安だったけれど、職場の人たちが優しく丁寧に教えてくれて、楽しく体験することができました。

職場の人たちは自分たちよりも早く職場に来ていて、仕事も多くて忙しいはずなのに疲れた表情は一切見せ

ずに、仕事をこなしていて本当にすごいと思いました。ずっと笑顔で話してくれたおかげで人見知りしがちな私もすぐにコミュニケーションをとれるようになりました。午後からの仕事は洗剤を洗う作業の時に「学校楽しい？」とか「コロナで行事減っちゃったりした？」など質問をしてくれて会話を盛り上げようとしてくれていてすごく心がほぐれました。

どんなに忙しくても職場内で「〜してもらえませんか？」などコミュニケーションを取っていてすごいと思つたし、挨拶も忘れずにしているのを見て、自分も見習いたいと思いました。

まだ就職希望先を詳しく決めていないけれど、たくさんコミュニケーションをとれる職場で働きたいと思いました。

【実習先 パセオ白老】

二年B組 鈴木 大喜

インターンシップに参加し福祉に対する考え方が変わりました。福祉という言葉を介護ばかりだと思っていたけれど、杜協さんで地域福祉を知り、実際に体験をして地域や町おこしをするこの重要性を知りました。

杜協さんは困っている人の助けをする仕事が多く、仕事内容も様々です。病院に入っている人が飼っているペットの預かりや、定年後の交流を図る場を作ったり、畑

を作った採れた作物を子供たちに配るなどです。自分だけではどうしようもできないことを杜協さんや他の会社の人たちがバックアップしていることを知り、地域福祉の重要性を知りました。

インターンシップで難しさと感じたことは、コミュニケーションを取ることです。敬語を遣うことも、人との会話の中で力不足だと感じましたし、今後の課題だと思いました。

【実習先 苦小牧市社会福祉協議会】





令和3年度 進路決定状況

【就職】

就職先企業	男	女	計
日本製鉄(株) 室蘭製鉄所(鉄鋼製造)	1	1	2
アイリスオーヤマ(株)(家電)	1	1	2
野口観光プロフェッショナル学院(総合ホテル学科)	2	2	4
(株)三星(製造)	1	1	2
社会福祉法人ふれんど(介護職員)	1	1	2
日経松尾 株式会社	1	1	2
株式会社 ヤマダホールディングス	2	2	4
株式会社 進興工業	1	1	2
株式会社 興和建設	1	1	2
越智建設 株式会社	1	1	2
宗教法人 樽前山観音寺	1	1	2
株式会社 清水鋼鉄	1	1	2
ライラックフーズ 株式会社	2	2	4
社会福祉法人 希望の里	1	1	2
竹丸炭谷水産 株式会社	1	1	2
株式会社 わかさいも本舗	1	1	2
株式会社 虎杖	1	1	2
株式会社 マザーズ	1	1	2
白老和牛王国 上村牧場 株式会社	1	1	2
株式会社 LEOG	1	1	2
株式会社 第一滝本館	1	1	2
医療法人社団 玄洋会 道央佐藤病院(調理員)	1	1	2
日本製紙白老サポート株式会社	1	1	2
株式会社 中予精工	1	1	2
株式会社フジトランスライナー	1	1	2
大塚総合警備店小牧営業所	1	1	2
社台ファーム	1	1	2
有限会社 花鐘	1	1	2
株式会社 笹島建設	1	1	2
小計	20	14	34
道内企業	男	女	計
(株)ダイナックス(製造)	1	1	2
(株)デンソー北海道(技能職)	1	1	2
山崎製パン(株)(生産職)	1	1	2
株式会社エーピーシー・スマート	1	1	2
株式会社 土屋ホーム	1	1	2
小計	5	5	10

北海道白老東高等学校進路指導部
令和4年2月18日現在

海外企業	男	女	計
小計	0	0	0
公務員	男	女	計
海上自衛隊一般自衛官	1	1	2
白老町役場	1	1	2
小計	2	2	4
その他	男	女	計
自営	1	1	2
小計	1	1	2
就職合計	23	21	44

【進学】

大学	男	女	計
北海道情報大学(通信教育部)	1	1	2
小計	1	1	2
短大	男	女	計
北海道武蔵女子短期大学(教養学科)	1	1	2
北翔大学短期大学部(こども学科)	1	1	2
先塩女子短期大学(食物栄養科)	1	1	2
小計	3	3	6
専門学校	男	女	計
日本工学院北海道専門学校(公務員2年制学科)	1	1	2
日本工学院北海道専門学校(自動車整備科)	1	1	2
札幌ビューティーアート専門学校(美容科)	2	2	4
札幌ビューティーアート専門学校(トータルビューティー科)	1	1	2
北海道情報専門学校(システムエンジニア学科)	1	1	2
札幌情報未来専門学校(ITシステムエンジニア学科)	1	1	2
総合学園ヒューマンアカデミー	1	1	2
日本工学院八王子専門学校	1	1	2
北斗文化学園 北海道福祉教育専門学校 (自立支援介護福祉学科)	1	1	2
小計	8	8	16
看護学校	男	女	計
苫小牧看護専門学校(看護学科)	1	1	2
小計	1	1	2
進学合計	10	15	25

【就職】

進路指導部より 今年度の進路状況を 振り返って

今年度は、選考開始の時期も例年通りに戻ったことで夏季休業を挟んで慌ただしい日々を送り、ある意味余裕の持った昨年とは打って変わった様相を呈していました。三者懇談を始め生徒本人の希望を確認し、準備を進めてきたところです。また、本校の方針として受験するかどうかは別にして企業見学を勧めて

います。これは、昨今離職者増に悩む企業側からミスマッチを防ぐ意味からも強く要望されていることでもあります。

今年度の就職希望者は三学年全体の約七割五分強にのぼり、例年になく就職指向の高い学年でした。そのうち、二月末現在では91.6%の内定をいただいております。6%の生徒も諦めずに活動を続けています。ほとんどが一回の受験で内定をいただいていることもあり、その意味では比較的スムーズに活動自体を進めることができたようです。管内の就職者倍率は1.96で昨年度より0.05ポイント上回っている状況です。就職希望者100人に対し196件の募集がある状態さらには十一月末現在の就職内定率は93.3%でこれも昨年度末より既に2.3ポイント上回っており、冒頭に書いたコロナの影響を感じさせない数値となっております。業種としては製造業、医療福祉系が横ばい、観光業が若干持ち直し、数が増やしていますが、依然として接客事務系の募集が少なく、製造業でもインフラが整備されていないことから女子生徒の採用がばらばら辛い時期が続くかもしれません。一方そんな中数年前に公務員試験に合格するなど、本校でも努力を重ねることで力をつけた生徒もいます。いずれにしても希望する業種、職種の早期決定と早くから準備を進めることが不可欠となっています。

【進学】

進学希望者は若干数を減らし、全体の二割を越える割合となりました。大学への進学予定に加え、短期大学に三名、その他は専門学校とそれぞれの希望分野に関わる専門的な学習を重ねていくことになりました。合格者のほとんどが指定校推薦をはじめとした推薦制度を利用しましたが、多くの生徒に共通するのは早い時期からオープンキャンパスや説明会などに参加しており中には二年生のうちから出掛けていた者もいます。意識を持って自ら動いた結果早い段階で志望校を絞ることができたようでした。また、入試制度においてはAO入試、推薦、一般と多様になり受験のチャンスは増えている状況で、尚早い段階での決定は合格により有利に働いていくものと考えられます。ただし、その学校に行けば自動的に望む姿になるわけではありませんで、学校を選ぶだけでなくそこでの具体的な目標と方法を頭に描いていくなくてはなりません。

【全体を通して】

また、勉強したい意欲と実力を持ち合わせながらも経済的な理由から断念する生徒も時折います。そのような生徒の一助となるべく、一般のものだけでなく学校独自の奨学金制度が設けられている場合があるので、自身で調べたり担当の先生に相談するなどしてもよいと思います。

今後の進路を考えるとき、何を思いても大事になるのが「〇年後の自分」を思い描くことだと思います。それに必要なスキルを身につける

編集後記

コロナ禍が収まらない中、学校生活がだんだんと「ウィズ・コロナ」に近づいてきたように感じます。行事という行事が影響を受けつつも、生徒は与えられた枠内で精一杯頑張っています。

先日は三十三期64名を無事送り出すことができました。これもご家庭のご協力のおかげと感謝申し上げます。この子たちが立派になるころにはコロナも収束していることを望みます。

ため進学した方がよいのか、いち早く社会になじんで行く方がよいのか、またはお金を貯めるために一旦は就職するがその後学校で学びたいのか。就職、進学ともにどちらがよいとかではなく、自身の価値観によって決めていくべきだと思います。そのためには自己理解が必要です。在校生の皆さんはそのために毎日学校に通い、勉強しているといつてもよいと思います。

進路指導部としてより希望に添い実現するために力を注いでいきますが、最後は本人の力と意思の強さだと思います。本人の努力とともに取り組んでいきたいと考えておりますので、保護者の皆様の協力をお願いします。今後とも宜しくお願いいたします。